

目次

	ページ
序文	3
1. 適用範囲	3
2. 引用規格	4
3. 一般事項	4
4. 分析項目	4
5. 試料の採り方及び取扱い方	4
5.1 試料の採り方	4
5.2 試料のはかり方	4
5.3 試料の取扱い方	4
5.4 乾燥減量	4
6. 分析値のまとめ方	4
6.1 分析回数	4
6.2 空試験	4
6.3 分析結果の表示	4
6.4 分析値の検討・選択	4
7. カドミウム、クロム、すず、アンチモン、ベリリウム、ビスマス、ニッケル及び鉛の定量方法	5
7.1 定量方法の区分	5
7.2 加圧酸分解－ICP 発光分光分析法	5
7.3 加圧酸分解－ICP 発光分光分析法（マトリックスマッチング法）	7
8. セレンの定量方法	10
8.1 定量方法	10
8.2 加圧酸分解－ICP 発光分光分析法（マトリックスマッチング法）	10
9. 水銀の定量方法	13
9.1 定量方法の区分	13
9.2 加熱気化－金アマルガム冷原子吸光法	13
9.3 加圧酸分解－還元気化原子吸光法又は還元気化 ICP 発光分光分析法	15
9.4 加圧酸分解－ICP 発光分光分析法（マトリックスマッチング法）	18
10. ひ素の定量方法	20
10.1 定量方法	20
10.2 加圧酸分解－ICP 発光分光分析法（マトリックスマッチング法）	20
11. 臭素の定量方法	22
11.1 定量方法	22
11.2 熱加水分解分離－イオンクロマトグラフ法	22
12. 塩素の定量方法	24
12.1 定量方法	24

12.2 熱加水分解分離ーイオンクロマトグラフ法 24

日本セラミックス協会規格

JCRS 110—2007

ファインセラミックス用炭化けい素微粉末中の 環境影響成分の化学分析方法

Methods for chemical analysis of environmental influence component in silicon carbide powders for fine ceramics

序文 炭化けい素微粉末をファインセラミックスの原料として使用する場合に、その環境影響成分含有量を知ることが必要となる。そのための化学分析方法を規定したものである。

1. 適用範囲 この規格は、ファインセラミックスの原料として用いられる炭化けい素微粉末中の、環境影響成分の化学分析方法について規定する。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む）を適用する。

JIS H 6202	化学分析用白金皿
JIS K 0050	化学分析方法通則
JIS K 0102	工業用水試験方法
JIS K 0116	発光分光分析方法通則
JIS K 0121	原子吸光分析方法通則
JIS K 0127	イオンクロマトグラフ通則
JIS K 0557	用水・排水の試験に用いる水
JIS K 0970	プッシュボタン式液体用微量体積計
JIS K 8001	試薬試験方法通則
JIS K 8007	高純度試薬試験方法通則
JIS K 8012	亜鉛（試薬）
JIS K 8127	テトラクロロ金（Ⅱ）酸四水和物（試薬）
JIS K 8136	塩化すず（Ⅱ）二水和物（試薬）
JIS K 8180	塩酸（試薬）
JIS K 8228	過塩素酸マグネシウム（試薬）
JIS K 8541	硝酸（試薬）
JIS K 8819	ふっ化水素酸（試薬）
JIS K 8951	硫酸（試薬）
JIS R 3503	化学分析用ガラス器具
JIS Z 8401	数値の丸め方
JIS Z 8802	pH 測定方法